



3月おはなし会



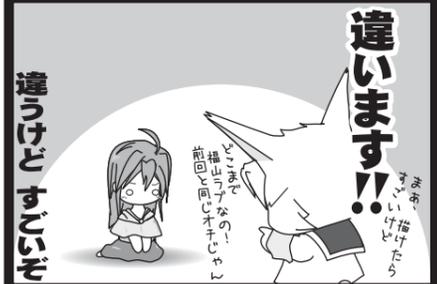
今年もやります



三年目の今年も花で絵にチャレンジ!



福山龍馬様を描いてるんだよね



違います!!

3月13日(土)オープン! みんなで来てね!

図書案内 吉川図書室より ☎ 55-0525

- ◆老後を豊かに生きるひとり暮らし安心術 石川由紀/著
- ◆食料問題の基本とカラクリがよ〜くわかる本 及川忠/著
- ◆食は庭にあり 永田洋子/著
- ◆権力の病室 国正武重/著
- ◆アイとともに 高橋宏幸/作
- ◆ティナの明日 A. マルティネス=メンチェン/作 宇野和美/訳
- ◆いたずらまじよ子のおかしの国大ぼうけん 藤真知子/作

おいでよ! まちの図書館へ

●休館(室)日

(香我美・野市図書館) 毎月の月曜日・第2木曜日・祝日
(夜須図書館) 祝日のみ (吉川図書館) 土・日・祝日

新着案内 香我美図書館より ☎ 55-0022

- ◆存在という名のダンス(上・下) 大崎善生/著
- ◆Nのために 湊かなえ/著
- ◆神様のすること 平安寿子/著
- ◆世界を、こんな風に見てごらん 日高敏隆/著
- ◆エンブリオロジスト 受精卵を育む人たち 須藤みか/著

- ◆モモの絵本(そだててあそぼう・89) やまぐちまさみ/編 みなみくうくう/絵
- ◆ぶたにく 大西暢夫/写真・文
- ◆チリとチリリゆきのひのおはなし といかや/作

『食堂かたつむりの料理』

小川糸・オカズデザイン

新着図書より Pick up!

本の中に出てくる料理の描写を読んでいて、そんなにお腹が空いてなかったはずなのに、なぜかお腹が空いてきて…といった経験のある人って、いますよね? 『食堂かたつむり』も主人公の天才料理人・倫子がつくるおいしそうな料理が次々と登場する小説です。今回紹介するこの本には、見事にこの料理が再現されています。小説とセットで読めば、ますますお腹が空いてくるかも! ?

図書利用カードについてのお願い(香我美・野市のみ)

図書館システムが平成20年10月に統合して以降、貸出した本のタイトルと返却期限が図書利用カードに印字されるようになっております。本を借りる時は、図書利用カードを忘れないようにお願いします。カード忘れの回数が増えると紛失とみなし、再発行(有料です)になります。また、カードは折ったり曲げたりすると機械に通らなくなる場合がありますので、保管にはご注意ください。ご協力をよろしくお願いいたします。

『子どもがのびのび育つ理由』 兵藤ゆき/著

自分の子育て体験より、日本とアメリカにおける子育ての方法・教育・文化など、肌で学び感じたことをエピソードを交えて書かれています。子育て中のお父さん・お母さんには必見の一冊です。

こじやんと!こうなん! ②4



香南市を「こじやんと」紹介する「香南市観光協会」のコーナーです



花見に、はし拳にいらっしやい!

いよいよ、寒い冬も終わりを告げ、良い季節の到来ですね。3月、出会い別れ、そして私にとっては21年の年度末です。皆さんに楽しんでいただけるように、いろんなことに取り組んでいます。まずは、当協会主催の「きらら桜まつり」のご案内をします。

第3回きらら桜まつり

- 日時 4月3日(土) 10時~16時 ※雨天翌日順延
- 場所 野市町大谷 桜の広場

今年も、いろんな催しを企画しましたので、皆さんふるって参加してくださいね。※②③は事前申込み受付可

①名探偵コーナン

- ・対象…小学生以下(先着500人)
- ・内容…「のいち動物公園」内でのスタンプラリー
- ・参加料…無料

②アルミ缶つぶしゲーム

- ・内容…専用ボードでアルミ缶を足でつぶし、薄さを競う
- ・参加料…個人戦100円・団体戦300円
- ※参加賞あり



③はし拳きらら場所

- ・対象…20歳以上
- ・内容…3人1チームの団体戦
- ・参加料…1チーム1,500円
- *今年は子どもチームも募集します。(参加料1チーム600円)参加賞もあります。土佐の伝統お座敷文化を体験してみませんか?



『にらプロジェクト』始動!!

香南市のには、隣の香美市を抜いて断トツの高知県1位です。その高知県は全国1位なので、香南市のには全国1位なのです。全国2位・3位の栃木・茨城は「ぎょうざ」のまちおこしに取り組んでいます。ついに香南市でも、このにらを使った「食」のまちおこしを始めるために「にらプロジェクト」チームを立ち上げました。ただ今参加20店舗で「にらメニュー」を続々と開発中。次号で詳細をお知らせしますので、どうかお楽しみに!! 「にらプロ」にご興味のある飲食店様、お気軽にご連絡ください。お待ちしております。



文芸

野市短歌会

- 真つ白に霜の降りるて中空に満月かがやく元日未明 野口 道
- 迎春の構えはすべて嫁の手に成りて安けしちらとさみしき 池知つたえ
- 唯しつづなげな叩きし母偲び今年も畑に七草を摘む 国吉 寿亀
- 箱根路の初風きつて若人の禪につなぐ歴史の汗よ 上窪美津子
- 小春日の貧乏ばなし団塊のをんな三人たのしげにする 野村 静
- いただきしベゴニアポインセチアの花じつと見つめて歌ころばし居り 中根 純子
- 不況でも正月だけはやって来る年金ぐらしもありがたいもの 野崎千重子
- ふるさとに元旦迎う娘なるも明日は仕事と離りゆきたり 金谷もと江
- すんなりと少女の選びしスニーカーはるけき君の軍帽の色 窪田すず子
- 顔あげて背筋正して着に在りその名みやびな皇帝タリア 小松 宏子